



公園・広場部門 最優秀花壇 油平自治会



道路部門 最優秀花壇 西ヶ谷戸町内会

花いっぱい運動 花壇コンクール 最優秀花壇紹介

令和3年夏季号 発行者／網代和夫 編集／あきる野市町内会・自治会連合会 広報部会

私たちの地区では、お互いの自治会・自治会員の交流を通して、日ごろよりふれあいを大切に、週一度2時間ほどのグラウンドゴルフでコミュニケーション、健康づくりを進めています。会員は現在24名で活動しています。グラウンドゴルフ会長に星竹地区の網野愛子さん・1班責任者、本郷地区私市昌康さん・2班責任者、星竹地区渡邊昇さん・3班責任者、西戸倉地区山下格也さん・4班責任者、西戸倉地区高橋秀忠さん達が軸となり、地域を越え声を掛け合い日々の練習を行っています。また、グラウンドゴルフ大会に参加し数々の優秀な成績もおさめております。また、練習の合間の休憩時間にはみなさんと世間話をするのも健康づくりの一役かっています。



これから、賑やかに健康づくりに役立つように応援していきます。



コミュニケーションと健康づくりの活動

戸倉東部自治会長 渡辺 孝
戸倉西部自治会長 柴原 光雄

当自治会は東秋留駅北口から五日市街道までの「ふれあい坂通り」の東西に広がる地域です。高台のため水害の心配はありませんが、住宅が密集しているため、地震・火災時を想定したハード面の対策が必要です。コロナ禍の期間のため役員と消防団による、給水スタンド構築訓練を実施しました。また当地域は軽自動車でも通行できない細い路地があるため、各種物資を会員宅に配布する訓練の代用として、リヤカーを整備しマスク・消毒液を乗せて各戸に配布しました。この訓練で自治会内を約3時間で全戸配布できることが実証できました。今後は、自治会管理の消防用具の補充と会員での消火訓練などを計画したいと思います。またソフト面では災害時の高齢者安否確認について、ふれあい福祉委員・民生児童委員の伊井さん、すみれ会の皆川会長、健康推進委員の近藤さんと連携をとり安全安心な自治会をめざします。



新型コロナ禍での防災訓練

秋留台自治会長 浅川 順夫

余 瀝

政治的教養について考えてみたいと思います。今年選挙の年です。あきる野市議選と東京都議選が終わりまりました。やがて総選挙があります。大変気になるのが投票率の低下です。回を追うごとに投票率が下がってきています。とりわけ若年層の低下が深刻です。▼この社会のあらゆることが政治に直結しています。国民の投票行動が政治の良し悪しを決めます。その意味で国民の参政権の基本である選挙を棄権することはあらゆる面での向上をあきらめることにつながります。▼巷間、指摘されるのが日本の政治教育の貧困です。偏った政治教育はしてはならないという考えから、本来良識ある社会の構成員として持たなければならぬ政治的教養を中高校時代に学ぶことができないという不幸です。欧米のように授業の中で、各政党の政策を比較して自分の意見を持つ、それをもとにしてディベートをする、模擬投票をする、というように政治に参加することが国民としての生活の一部だというように学習をすべきです。健全な政治教育は次代を担う若者に必須です。日本が真つ当な民主主義国家になるためには一人一人の主権者が健全な批判精神を持たなければなりません。▼政治離れのもう一つの理由は、政治の私物化があまりにひどく、民主主義の底が抜けてしまっていること、先進国の女性のリーダーのように、自分の言葉で政策や理念や理想を堂々と語る選良が少ないことも原因でしょう。▼主権者として胸に手を当てて考えたいものです。

ネット活用で地域のコミュニケーションを！

牛沼町内会 会長 小林 次摩朗

広報部会の方から、「ITを用いた活動について」の投稿をとの依頼がありました。

「IT」？などと、呼べる内容ではありませんが、牛沼町内会で用いている「情報伝達道具」のいくつかをご紹介します。

① ブログでの情報の共有化

数年前の連合会研修旅行で、ある会長さんから「ホームページやってるよ」と聞き及び、早速町内会の理事に「ホームページやってみたいがどうか？」と投げかけました。いろいろな意見が出された中に「ブログではダメですか？」との意見がありました。私自身でもブログとホームページの違いがよく分からないので、確認すると「ホームページと比べて、見栄えは劣るが開設が容易、メンテに時間がかからず、1ヶ月程度で開設できます」との返答あり。即刻GO！以降、月初の町内会便り、イベントの写真掲載、活動報告などに活用しています。(会館はWi-Fi環境が整っていますよ)



② 一斉配信メール 39mail での情報提供

登録された町内会の会員や理事への連絡、お知らせに活用しています。登録者数増が今後の課題です。

③ ラインミーティング

三役は全員がライン対応できるので、資料、写真送付も含め、活用しています。コロナ禍、リモート会議にも活用しています。(私の場合は、スマホの画面が小さいので会議はPCを使っています)



④ PCアウトLOOKメール

複雑な内容や大きい資料は、これを用いています。地域振興係とのやり取り、相談もこれを用い、関係部署への転送もお願いしています。以上が日頃用いている「伝達道具」です。伝達内容や、対象者により使い分けています。回覧も重要な方法ですが、回してしまってから「あれ？いつだったかな」と思われた方も、私だけではないでしょう。「ブログやラインで確認するもっと良い方法はないかな？」と、いつも貪欲に探しています。「うちの町内会・自治会では、こんなやり方をやってるよ」との情報がありましたら、是非教えてください。

自治会員の総意で新しい会館を建設

森ノ下自治会 会長 成田 正明

当自治会の場所は、増戸駅周辺を中心とした、南側に広いエリアにあります。今までは、築後50年以上の古い民家を会館として使用していました。なので「いつかは建て替え」が永年の懸案でした。

その会館建設の話が本気の俎上に上がったのは3年前。まず、アンケートを実施。翌年臨時総会。「自治会員の寄付金による自治会館建設用地の取得と建設」について審議。そして、一昨年9月にあきる野市所有の土地を購入し、本年3月完成。このような短期間に、この事業が完了出来た理由は、(1)自治会員の皆さんと問題点を共有。(2)問題点に対するスピード感と透明性の確保。(3)会員の皆さんの絶大な協力が得られたこと。以上3点とっております。



また、会員の皆様の、今後の幸福のためにも完遂したいという思いが強くありました。

資金は、① 会員からのご寄付 ② 会館修繕の為に積み立てた『積立整備基金』 ③ 一般財団法人自治総合センターコミュニティセンター助成事業の活用によりました。

会館内の特記すべき工夫は
☆防音に対して配慮(近隣家屋が近い為)
☆無線LAN付きプロジェクターシステムなどです。

我が自治会は『風通しがよく一致団結して行動できる集団』ですが、今回新築した会館を気軽に利用し、明るく開放的な空間として地域の皆さんの、更なる憩いの場所になればと思っています。会員の皆さん大いに活用しましょう。

最後にあきる野市地域防災課地域振興係の皆さん『コミュニティ助成金』の申請に対して大変有難うございました。

町内会・自治会配備のAEDの取り扱いについて

平成26年より平成31年度にかけて連合会が実施主体となり設置希望のあった町内会・自治会の会館に設置したAED本体の耐用年数が切れる時期となりました。

AED 配備に際し「消耗品や本体は該当町内会・自治会で責任をもって維持管理すること」を前提条件に配備した経過があり、今後順次耐用年数が到来しますが、継続設置の有無判断と費用負担は当該町内会・自治会が行うこととしました。

なお、連合会として今後市が発行する「ハザードマップ」へ町内会・自治会が設置・管理するAEDの設置記号を掲載しないよう依頼しました。



栗原久敏
広報部会
張ります。
読まれるよう頑
期に感謝し、下
方にいただいた皆
記事をいただいた
記事を提供して
さまでございな
ほどでした。
るかも判らない
の競技をしてい
いな選手達、何
ら見た豆粒みた
建物、最上階か
見上げる巨大な
場に見学に行き、
ピック、国立競技
た東京オリンピック
64年開催され
思えば、19
んな思いでござ
になりましたか。
た。皆さんはど
が開催されまし
がオリオンピク
観客にしたり無
を制限したり無
期、今年、観客数
ります。昨年延
四苦八苦してお
る記事が乏しく
になり、記載す
イベントが中止
影響で各地区の
新型コロナの

集 編
記 後